

## ジャパネット杯 春の高校バレー 第73回全日本バレーボール高等学校選手権大会

### 健闘するも、男女ともベスト8に終わる！！

#### 「春高バレーを終えて」

【松本国際高校男子バレーボール部監督 壬生裕之】

1月5日から開催された今年度唯一の全国大会である春高バレーで、長野県の代表校として出場させて頂いた私共松本国際高校は、昨年度のベスト4に一歩届かず、ベスト8で幕を閉じました。



©月刊バレーボール

競技スポーツに関わる者として、勝ち負けにこだわりを持ち、結果を出すことの重要性を第一に考えて携わってきた指導者としてのキャリアの中で、今年度の春高バレーに関しては、勝ち負けよりも「感謝」という感情が私の中では強く残った大会となりました。

コロナ禍の状況での大会を開催して下さいました大会関係者の方々、1年間を通して活動をする事に対して支えて下さった学校関係者・保護者の皆さん。そして何より、今年のこの状況の中で、腐らずに努力し続け、長野県の代表として、今年の松本国際のバレーを表現してくれた子供達に心から感謝致します。

毎日決まった日課のように練習をし、週末には遠征に出て、当然のように大会に参加するという当たり前が、当たり前ではないと実感した1年でした。

私自身、今年の子供達の頑張りを無駄にしないためにも、今年のコロナ禍の状況をマイナスに捉えず、一つの経験則として指導者としてのプラスに変えていくことこそが、私の皆さんに対する感謝の表現の形ではないかと考えています。

最後に本当に沢山の皆さんに支えられ、大会に参加することができましたことに深く御礼申し上げます。有り難う御座いました。

#### 「第73回全日本バレーボール高等学校選手権大会に参加して」

【東京都市大学塩尻高等学校女子バレーボール部監督 今井一仁】

3年連続8回目の出場となる第73回全日本バレーボール高等学校選手権大会は、1月5日（火）から東京体育館を会場に行われました。新型コロナウイルス感染症が拡大する中、主催者の方々の大変なご苦労、ご準備のお陰で当日を迎えることができました。

1回戦の相手は、東京都の八王子実践高等学校でした。参加チーム中平均身長が一番高く、選手個々の能力にも優れた素晴らしいチームでした。戦前から「勝敗のカギを握るのはサーブ力と、強打に対するレシーブ力」とテーマを決めて練習してきました。第1セットは、相手チームが予想メンバーを大幅に変更して来たため、対応できずに落としてしまいました。2セット目からなんとか対応することができ、苦しい試合を勝ち切ることができました。2回戦の福島県の郡山女子大附属高校、3回戦の佐賀



県の佐賀清和高校をストレートで下し、準々決勝に駒を進めました。相手は、前年度優勝の大分県東九州龍谷高校でした。1セット目から自分たちのシンクロバレーを展開し、20点過ぎまでもつれるゲーム展開となりましたが、勝負所でポイントを取られて1セット目を落としました。2セット目は、スタートで引き離されてしまい、中盤応戦しましたが、西原・上島などのポイントゲッターがマークされ、セットカウント0-2で敗退しました。戦術的にもうひと工夫できたのではと監督として反省しています。ベスト8という結果に終わってしまい、非常に悔しい思いが大きい訳ですが、10人の3年生がチームをまとめ、よくがんばってくれたと思います。3年生には感謝の気持ちで一杯です。今後も、今回の経験を生かし、「日本一」という目標に向かってチーム一丸となって精進して参りたいと思っております。

今年は、新型コロナウイルス感染症拡大の中、多くの方々のご尽力によって大会が開催され、3年生が1年間取り組んできた練習の成果を発揮する場を作って頂いたことに心から感謝を申し上げます。また、同じように頑張ってきた県内の多くの高校3年生バレーボールの今後のご活躍を心からお祈り申し上げます。

大会に際しまして、一般財団法人長野県バレーボール協会様、長野県高体連バレーボール専門部の皆様を始め、多くの方々からご声援賜りましたことに心から御礼を申し上げ、ご報告に代えさせていただきます。

## 2020-21 V. LEAGUE Division I (MEN)

### VC長野トライデンツ 松本でのホーム戦で初の2連勝を飾る！

【松本協会理事長 吉川 豊】

1月23日(土)・24日(日)の両日、VC長野トライデンツはホームの松本市総合体育館にFC東京を迎え撃ちました。

開催地の松本市が警戒レベルの大変高い中行われるということで、新型コロナウイルス感染症予防対策については事前の対策会議も行いました。県協会からは「ホームゲームにおける感染対策強化について」の指針も示されておりましたので、それを徹底して行う一方、今後のVリーグ開催に当たっての方向性を示すことにもなりました。具体的には、従来の感染予防対策に加え、全運営スタッフはマスク・ゴム手袋・フェイスシールドを着用して携帯用消毒液も携帯しました。更には、運営スタッフを最小限に止め、ワンボールシステムで行われました。観客を入れた会場から感染者を出さないという緊張感の中の開催となりました。幸い感染に関わる報告もなく、無事終えることができました。

さて試合の方ですが、23日は接戦が予想される中、前回のFC東京戦でフルセットの末に敗れたことから、今節は相手を徹底分析。その結果も功を奏し、リヴァン選手を中心に全員が活躍して攻守にバランスのとれた戦いを展開しました。サーブミス少なさも良かった点で、セットカウント3-0のストレートで勝利しました。

24日、セッターを代えてきたFC東京に対して、1セット目は接戦を制したものの、第2・第3セットは相手ペースの展開に連続してセットを失いました。後のない第4セットは、終始リードを許すものの終盤、脅威の粘りから34-32でもぎ取り、ファイナルセットに持ち込みました。その最終セットは、序盤からリードし、終盤には一旦追いつかれましたが、何とか15-13で振り切り、V1リーグ昇格後初めて連勝することができました。勝利への執念を感じる2日間となりました。試合後、コロナ禍にも拘わらず観戦して頂いたファンの皆様に対して選手からお礼が述べられました。これで通算3勝15敗とし、V1残留を目指す今後の試合への弾みとなりました。

皆様方には、今後とも応援のほど宜しくお願い致します。





## 男子は岡谷工業 女子は都市大塩尻が激闘を制する！

【県高体連専門委員 宮下美保子・副委員長 中澤健祥】

標記大会が、長野市総合運動公園自然運動公園体育館を中心に1日目に1回戦、2日目に2回戦・準々決勝、3日目に準決勝・決勝と3位決定戦の日程で、1月16日（土）から18日（月）にかけて行われました。今大会は新型コロナウイルス感染症対策を取りながらの運営だったため、無観客試合で行いました。参加チームは勿論、審判団や補助員も感染症対策を厳重に取りながらの大会でした。多くの方々に支えられ、大会を終えることができたこと、この場をお借りして感謝申し上げます。有り難う御座いました。

さて男子決勝は、昨年度新人戦優勝の岡谷工業高校（以下「岡谷工」と）と王者奪還を狙う松本国際高校（以下「松本国際」と）との対戦で、7年連続の同一カードとなりました。



第1・第2セット共、岡谷工がリードして松本国際が追いつくという展開でしたが、第1セットは効果的なサーブをきっかけに岡谷工が先取。第2セットは、メンバーチェンジが奏功した松本国際が奪い返してファイナルセットにもつれ込みました。その第3セットは、序盤迄は互いにチームカラーの高速コンビ攻撃と粘りあるレシーブで両者譲らず展開となりましたが、10-10から岡谷工が3連続得点でチェンジコート。波に乗った岡谷工は、サーブで松本国際のコンビを封じる一方、着実に得点を重ね、25-17で勝利。2年連続28回目の優勝を果たしました。

一方の女子決勝は、両者とも他を圧倒して勝ち上がって来た、3年連続優勝を狙う東京都市大学塩尻高校（以下「都市大塩尻」と）と、東海大学付属諏訪高校（以下「東海大諏訪」と）との対戦となりました。

第1セットは、都市大塩尻が序盤から持ち味のコンビバレーで連続得点を重ね、終盤には10連続得点で相手を圧倒。東海大諏訪を12点に抑え込んでセットを先取しました。第2セットは一転、攻撃に冴えを見せた東海大諏訪が中盤迄は17-14とリード。しかし終盤、一進一退の攻防が続く中、効果的なコンビでポイントした都市大塩尻が逆転。3年連続9回目の優勝を手に入れました。



# 2021年度 国民体育大会少年の部 第一次強化指定選手選考結果

県高等学校新人体育大会（1/16～1/18）終了後に行われました選手選考会に於きまして、以下の選手が強化指定されました。

【男子】			
1.	石坂 朋也	岡谷工業	2年
2.	村田 翔太	岡谷工業	2年
3.	宮島 大和	岡谷工業	2年
4.	高坂 楓馬	岡谷工業	2年
5.	宮林 舞央	岡谷工業	1年
6.	宮澤 愛翔	岡谷工業	2年
7.	水野 永登	岡谷工業	2年
8.	池田 拓真	松本国際	2年
9.	米澤 琉治	松本国際	2年
10.	青木光太郎	松本国際	2年
11.	勝山 裕太	松本国際	1年
12.	飯川 凜音	松本国際	1年
13.	近藤 悠斗	松本国際	1年
14.	曾根原大翔	松本国際	1年
15.	石田 桜大	松本国際	1年
16.	小島 伊織	長野日大	2年
17.	持田 奏眞	長野日大	2年
18.	下平 太陽	長野日大	2年
19.	小池 隼翔	長野日大	2年
20.	山崎 翔	長野日大	1年
21.	山浦翔太郎	長野日大	2年
22.	宮原捷太朗	長野日大	2年
23.	馬淵 天野	松商学園	2年

【女子】			
1.	藤澤 歩夢	都市大塩尻高	2年
2.	北村 莉来	都市大塩尻高	2年
3.	伊藤舞理凜	都市大塩尻高	2年
4.	川田 詩織	都市大塩尻高	2年
5.	宮下 晴名	都市大塩尻高	2年
6.	伊藤 采音	都市大塩尻高	1年
7.	荒木 香帆	都市大塩尻高	1年
8.	朝倉 凜	都市大塩尻高	1年
9.	山岡 礼那	東海大諏訪	2年
10.	平林 七虹	東海大諏訪	1年
11.	小林 夕夏	東海大諏訪	1年
12.	松村 明莉	東海大諏訪	1年
13.	傘木小優紀	東海大諏訪	1年
14.	大井 哉佳	東海大諏訪	1年
15.	小林 美紅	東海大諏訪	1年
16.	小澤 歩純	東海大諏訪	1年
17.	北原 彩夏	松商学園	2年
18.	黒岩 瑤	松商学園	2年
19.	伴野 未祐	松商学園	2年
20.	加藤 藍奈	松商学園	1年
21.	荻原 凜紗	松商学園	2年
22.	田邊 優奈	松商学園	2年
23.	金井 来瞳	長野商業	2年
24.	岩井 祐樹	長野商業	2年

## 長野☆GaRons ホームゲームでヴァンティン三重に雪辱を許す

【大会副委員長 竹内 護】

緊急事態宣言が発出されている状況下で、前回に続き無観客開催となってしまった長野ガロンズのホームゲーム（須坂市）は、予定した4チームのうち2チームの不参加が確定し、16日（土）の1試合のみの開催となりました。さらには、感染症対策も前回以上に厳しいものとなり、まさに厳戒態勢の中での開催となりました。

ラインズマンも運営役員もマスク着用はもちろん、フェイスシールドやゴム手袋を着用しての運営でした。試合球にも、選手以外は素手で触れることを避けるなど徹底して行ないました。

試合は、今期リーグ総得点ランク3位につける主将：酒井、8位：高瀬の攻撃陣が好調で、現在チーム順位も3位と好調な長野ガロンズと、サーブレシーブ返球率がリーグ2位と守備力の安定しているヴァンティン三重の対戦でした。





今回の対戦は、今ひとつ動きが硬く、波に乗りきれない長野ガロンズに対し、持ち前の安定した守備力に攻撃力の高い新戦力が加わったヴィアティンが、空中戦を優位に進め、第1・第2セットを競り勝つと、第3セットは勢いそのままにガロンズを圧倒。ガロンズは前回対戦の雪辱を許す結果となりました。

厳しい環境の中、スムーズな大会運営に協力して下さった関係各位に感謝して、須坂大会の報告と致します。

## 1 月試合結果

- ☆ 春の高校バレー 第73回全日本高等学校選手権大会  
[http://nagano-va.or.jp/GAMESchedule/2020siaikeka/R3.1.10haruko\\_zenkoku.pdf](http://nagano-va.or.jp/GAMESchedule/2020siaikeka/R3.1.10haruko_zenkoku.pdf)

---

- ☆ 2020-21 V.LEAGUE Division2 MEN (1/16 長野 GaRons)  
<https://www.vleague.jp/form/a/26578>

---

- ☆ 長野県高等学校新人体育大会バレーボール競技会  
[http://nagano-va.or.jp/GAMESchedule/2020siaikeka/R3.1.18koko\\_sinjin.pdf](http://nagano-va.or.jp/GAMESchedule/2020siaikeka/R3.1.18koko_sinjin.pdf)

---

- ☆ 2020-21 V.LEAGUE Division1 MEN (1/23~24 VC長野)  
<https://www.vleague.jp/form/a/25814>  
<https://www.vleague.jp/form/a/25815>

---

- ☆ 2020-21 V.LEAGUE Division1 MEN (1/30~31 VC長野)  
<https://www.vleague.jp/form/a/25824>  
<https://www.vleague.jp/form/a/25825>

---

- ☆ 2020-21 V.LEAGUE Division2 WOMEN (1/31 ルートインホテルズ)  
<https://www.vleague.jp/form/a/26294>

---

## 2 月スケジュール

2/6(土)~7(日)	2020-21 V.LEAGUE Division1 MEN (VC長野)	(伊那市)
2/7(日)	モルテン杯第15回北信越クラブバレーボール9人制選手権大会 長野県予選会 <b>中止</b>	(岡谷市)
2/11(木)	長野県バレーボール協会 公認審判審査委員会	(リモート)
2/13(土)~14(日)	第21回北信越高等学校新人バレーボール大会 <b>中止</b>	(長野市)
2/13(土)~14(日)	2020-21 V.LEAGUE Division1 MEN (VC長野)	(塩尻市)
2/13(土)~14(日)	2020-21 V.LEAGUE Division2 MEN (長野 GaRons)	(須坂市)
2/19(金)~20(土)	2020-21 V.LEAGUE Division1 MEN (VC長野)	(松本市)
2/26(金)	日本バレーボール協会 2020年度 第2回加盟団体代表委員総会	(リモート)
2/27(土)~28(日)	2020-21 V.LEAGUE Division2 WOMEN (ルートインホテルズ)	(東御市)

## 3月スケジュール

3/7(日)	長野県 13 地区対抗 6 人制バレーボール選手権大会 (U12)	中止	(伊那市)
3/6(土)	長野県バレーボール協会 正・副会長、専務・常務理事、委員長会議		(リモート)
3/13(土)	長野県バレーボール協会第 90 回 理事会・第 20 回 加盟団体代表委員総会 10:00～ 第 90 回 理事会 13:00～ 第 20 回 加盟団体代表委員総会		(塩尻市)
3/20(土) ～21(日)	菅公学生服杯第 19 回北信越中学新人バレーボール優勝大会	中止	(長野市・須坂市) (千曲市)
3/20(土) ～21(日)	モルテン杯第 15 回北信越クラブバレーボール 9 人制選手権大会	中止	(福井県)